

ヒトゲノム編集技術のガバナンスと基礎研究・臨床応用に関する委員会
(第25期第4回)
議事要旨

1. 日時：令和4年7月8日（金）10:00～12:00

2. 形式：オンライン会議

3. 出席：

参考人：

大阪大学大学院医学系研究科 北畠康司准教授

大阪大学大学院医学系研究科 林克彦教授

委員：

阿久津幹事、尾崎委員、加藤委員長、岸田委員、島菌委員、高橋委員、高山副委員長、武田幹事、水野委員

事務局：増子参事官、河野

欠席：古庄委員、土井委員

4. 配付資料：

・00 議事次第

・01 資料 北畠参考人

・02 資料 林参考人

5. 議事：

議事に入る前に、本課題別委員会のアジェンダが、基礎研究、臨床応用のガバナンスを含む広い範囲を対象とすることを再確認した。

(1) ヒト受精胚にゲノム編集技術を用いる研究について

北畠参考人より、「ヒト受精胚におけるゲノム編集技術の医学応用——その可能性と問題点——」の講演があり、質疑応答が行われた。

(2) ヒト幹細胞からの生殖細胞形成に関する研究について

林参考人より、ヒト幹細胞からの生殖細胞形成に関する最新基礎科学研究に関して講演があり、質疑応答が行われた。

(3) 今後の学術フォーラムについて

着床前診断と共同で学術フォーラムの開催（11月26日 医学会連合支援）が幹事会で承認されたことが報告された

以上